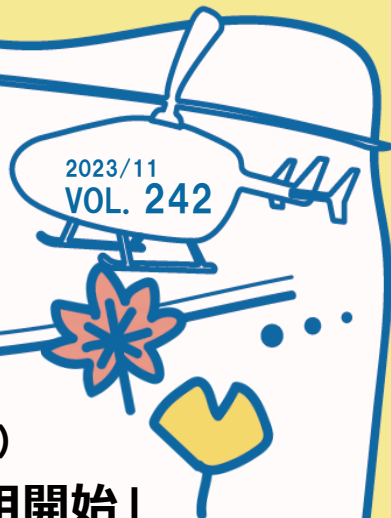




診療のご案内

川崎医科大学附属病院 放射線科（核医学診療）

「最新型デジタル半導体PET/CT運用開始」

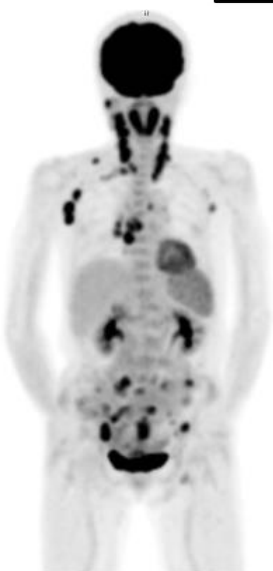
放射線科（核医学診療）部長 曾根 照喜

放射線科（画像診断）部長 福倉 良彦

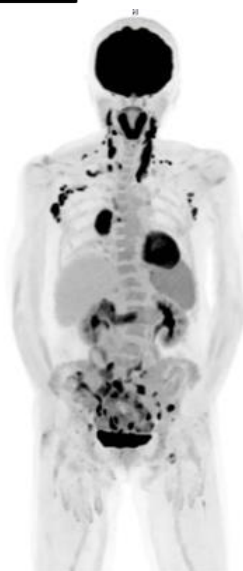
2023年11月よりキヤノンメディカルシステムズ社製の最新型デジタル半導体PET/CT “Cartesion Prime” が本格稼働いたします。

本装置は**最新型**のデジタル半導体検出器を搭載しており、高感度かつ空間・時間分解能の高い画像を取得可能であり、**従来装置では検出困難であった小さな病変を検出**できることが期待されます。また、人工知能を応用した画像再構成技術と共に、**被ばく低減**や**検査時間の短縮**などにより、被験者の負担が軽減されています。

悪性リンパ腫

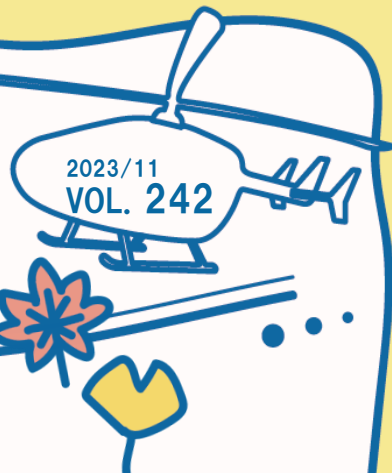


従来装置
(アナログ PET)



導入装置
(デジタル PET)





診療のご案内

トピックス

アルツハイマー病の原因物質（アミロイドβ）に働きかける新薬「LEQEMBI®」（レカネマブ）が製造販売承認されたことを受けて、アミロイドβの脳への蓄積を診るアミロイドPET検査が注目されています。現時点では保険適用外（自由診療での検査は可）ですが、当院では将来的な保険適用に向けて準備を進めております。

引き続き、被験者に快適かつ高度な医療を提供できるように取り組んで参ります。PET検査に関するお問い合わせやご紹介をお待ちしております。

※ご紹介の際には、、

①診療情報提供書、②チェックリスト（別紙）、③同意書（別紙）

上記3点をFAXで地域医療連携室へお送りください。

当院ホームページTOP>医療関係者の方>ご紹介患者の診療予約
よりダウンロードできます。（添付資料をご使用いただいても結構です）

https://h.kawasaki-m.ac.jp/data/tiikiiryoku_02_01/feature_dtl/

医師の動き

<退職>

2023年10月20日付 産婦人科

松本 桂子

（まつもと けいこ）

医長



川崎医科大学附属病院 地域医療連携室
〒701-0192 倉敷市松島577

TEL : 086-464-1567

FAX : 086-464-1166

MAIL : renkei@med.kawasaki-m.ac.jp

「事前受付用 FAX 用紙」と一緒に FAX にて地域医療連携室宛にお送りください。

専用 FAX 086-464-1166

PET/CT 検査チェックリスト

医療機関名、診療科 _____

医師名 _____

患者氏名 _____

【健康保険の適用要件】

	病期診断	転移・再発診断
悪性腫瘍(早期胃癌を除く) 病名: _____	☐	☐

病期診断 : 確定した悪性腫瘍の治療前で、他の検査・画像診断により病期が確定できない場合。

転移・再発診断 : 確定した悪性腫瘍の治療後で、他の検査・画像診断により転移・再発の診断が確定できない場合。単なる経過観察は適用外です。治療効果の評価については、単なる観察としては適用外ですが、転移・再発の診断、治療法の選択のための再病期診断としては適用になると考えられます。

※平成 22 年 4 月より改定され、早期胃癌を除き悪性腫瘍のすべてが適用となりました。

【患者情報】

身長 (cm)	体重 (kg)	病名告知	☐ 有	☐ 無
妊娠	☐ 有 ☐ 無	閉所恐怖症	☐ 有	☐ 無
感染症	☐ 有 ☐ 無	20 分間の静止	☐ 可	☐ 不可
糖尿病	☐ 有 ☐ 無	空腹時血糖値(mg/dl)		
付属物	☐ O ₂ ☐ 輸液	その他()		
患者移動方法	☐ 歩行 ☐ 車椅子	☐ ストレッチャー	☐ その他()	
(鎮静の必要、患者さまの状態によっては、医療従事者同伴をお願いすることがあります。)				

ご不明の点は

川崎医科大学附属病院 画像診断センター1 受付(086-462-1111 内線 21522)まで
お問い合わせください。

PET/CT 検査に関する説明と同意書

川崎医科大学附属病院

1. 検査について

ブドウ糖は、成長が早く、活発に活動する臓器(脳・心臓)や腫瘍(肝がん・乳がん・大腸がん・頭頸部がん・膵がん・悪性リンパ腫・悪性黒色腫・食道がん・子宮がん・卵巣がんなど)に集まります。

PET検査は、このブドウ糖の一種に放射線を出す物質をつけたお薬(FDG)を注射し、体の外からその放射線を計測して、集まり具合を画像にします。同時にCTでより正確な場所を決定します。PET/CTは、がん検診で行う場合、早期発見が期待されます。

2. 検査の安全性と危険性

この検査に使用のお薬による重篤な副作用の報告はありません。また、検査の被ばく量は胃のバリウム検査とほぼ同等で、身体への放射線による悪影響はありません。ただし、妊娠している方の検査はできません。また、授乳・育児中の方は、当日の授乳と乳幼児との接触は控えてください。

3. 検査を受けるにあたり次の点をご理解ください。

- FDGは糖代謝の盛んな脳や心臓に強く集積します。また、尿として排出されるので、腎臓や尿管、膀胱に強く集積します。このためこれらの臓器の診断は難しくなります。
- FDGは、炎症や甲状腺腫、大腸腺腫などの良性疾患にも集まります。
- この検査では、5mm以下の小さながんや糖代謝の低いがん、また肝細胞がんや胃がんなどのようにFDGが集まりにくいがんは、診断できないことがあります。
- 診断は、PET検査だけで確定するものではありません。このため今回の検査で異常所見がみられた場合、診断のために更に他の追加検査が必要となることがあります。

4. その他

検査機器の保守点検、検査薬の輸送体制には万全を期しておりますが、万一機器のトラブル・輸送中の事故などの際には撮影ができなくなる場合があります。その場合は、後日もしくは時間を変更させて検査させていただきますので、ご了承ください。

検査の保険適応は、制限されており疾患や目的によって検査費用は患者さまの自己負担になることがあります。

上記のとおり説明いたしました。

年 月 日 紹介元医療機関名 _____

検査依頼医師名 _____ 科 氏 名 _____

上記の説明文を熟読し、さらに担当医師からも口頭による説明を受け、内容について理解できました。
その上で PET/CT 検査を受けることに同意します。

年 月 日 本人(自筆) _____

代理人(自筆) _____ (続柄 _____)